

10/453

「安倍・菅直系」が鮮明 岸田首相 所信表明演説

野党4党の共通政策	岸田首相の所信表明
安保法制、秘密保護法、共謀罪法などの違憲部分の廃止、コロナ禍に乗じた改憲反対	ミサイル防衛能力強化など軍事力拡充路線、改憲推進の姿勢を示す
核兵器禁止条約の批准をめざし、締約国会議へのオフザーバー参加に向け努力	核兵器国と非核兵器国との「橋渡し」に努めるしつつ、核兵器禁止条約に背を向ける
沖縄・辺野古での新基地建設を中止	「辺野古沖への移設工事を進める」と明言
医療費削減政策を転換し、医療・公衆衛生の整備を迅速に進める	病床削減推進法など医療・公衆衛生切り捨ての新自由主義の政治に無反省
コロナ禍で倒産や失業などの打撃を受けた人や企業を救う万全の財政支援	持続化給付金や景賃支援給付金を1回で打ち切り支援を怠ってきた反省なし
消費税減税を行い、富裕層の負担を強化するなど公平な税制を実現	「新しい資本主義」をいつも、中身は格差と貧困を広げたアベノミクスの継承
再生可能エネルギーを拡充し、石炭火力から脱却し、原発のない脱炭素社会を追求	気候危機打開に向けた具体策頗らず。石炭火発、原発の新増設・再稼動が前提の政策
選択的夫婦別姓制度やLGBT平等法の成立、性暴力根絶に向けた法整備を推進	選択的夫婦別姓制度の導入などジェンダー平等を進める政策を一切頗らず
森友・加計、桜を見る会など権力私物化疑惑の究明。学術会議会員を推薦通り任命	甘利氏の疑惑はじめ金融腐敗、私物化疑惑に触れず。学術会議会員の任命拒否を懲続

日本文部省訓令第100号
参本会議で所管事務説明を
行いました。安積・舊政権
のコロナ失政への無反応を
示し、強調する「新」に賛
成主義論ではアベノウク
スの継続、日米同盟強化以
辺野古新基地建設の推進を
表明し、民感無視の強硬姿
勢を示しました。甘利明幹

政府の現金政策、口利き等の制度の整備について具体的な方針を示す。病床削減計画の廃止もありませんでした。売られたる「新しく購入物」の実態がますますなり悪いことだ。
→医療の③・医師問題の問題田代は、「ロナ対応的な財政政策、成長戦略の推進」を主張。自らの「クランエネルギー戦略」の

卷之三

外交・安全保障では田家元が
安全保険戦略の改定を表明。防衛大綱、中期防衛力整備計画の改定にも踏及し、大本拠の道を示しました。核兵器禁止条約に賛同を表明しました。

おしだが、「田代内閣の短命は、力を維持するだけでは、總理の威儀を無視する野田新嘉屋建設の推進を明確にしめた。」（カーンター政治史）と解説が述べられてゐる。